



# 伊藤まさひろ県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## デビュー控える米の新品種

### 食味評価「特A」取得を

佐倉市選出の伊藤昌弘県議は、伝統を大切に、誰もが住みやすいと思う街づくりに全力を上げています。12月県議会で一般質問に登壇した伊藤県議はまず、農業問題を取り上げ、平成32年秋のデビューが目指されている米の新品種について「特Aの食味評価を得てほしい」と要望しました。続いて、スマートフォンなどで稲の生育診断ができる人工知能研究や県道佐倉印西線の神門交差点の改良などについて県の取り組みを質問しました。伊藤県議の質問と県担当者の答弁を特集します。



一般質問を行う伊藤昌弘県議

### 12月県議会一般質問

**伊藤議員** 主食用米の開発は、お米の質を向上させたり、美味しさの追求だけでなく、美しさの追求だけでなく、寒さ、暑さ、病気により強く、生産者がより育てやすいお米を追求し、各都道府県の農業試験場では、日々新品種の育成が行われている。

**千葉県**に目を向けてみると、前回の私の質問に対する答弁で「コメの新品種のデビューは平成32年」という回答をいただいた。つまり、デビューまであと3年となった。ここまで近づいてくると、いろいろな取り組みを具体的に進めていかなければならない。

**再質問** 伊藤議員 千葉県の評価を県はどう考えているのか。  
**農林水産部長** 米の新品種の食味評価については、その専門機関である日本穀物検定協会に平成28年産米の評価を委託した結果、最高評価から2番目の「A」相当の評価となりました。

**伊藤議員** 飼料用米の取り組みについてがう。過去3年間の飼料用米の目標作付面積と実績の推移はどうか。また、平成29年産の目標作付面積と、現時点の実績はどうなっているのか。  
**知事** 県では、米の需給バランスを維持し、米価の安定を図るため、過剰基調にある主食用米から、飼料用米への転換を推進してきたところです。

今後は、JAグループや集荷団体など関係団体と協議を進め、生産・販売方針や名称決定の方法等について検討するなど、新品種の平成32年秋のデビューを目指して取り組んでまいります。

**伊藤議員** 飼料用米の取り組みについてがう。過去3年間の飼料用米の目標作付面積と実績の推移はどうか。また、平成29年産の目標作付面積と、現時点の実績はどうなっているのか。

**農林水産部長** 一時、大幅に下落した米価は、全国的にも主食用米から飼料用米等への転換が進んだ結果、回復傾向にあります。  
集荷業者から卸売業者等へ販売する際の千葉県産コシヒカリの相対取引価格は、26年産は1俵当たり1万1523円であり、その後、毎年千円程度上昇し、29年産では1万4972円となり、26年産より3400円ほど高くなっています。

**要望** 伊藤議員 今求められている新品種米、いわゆるブランド米に、「特A」取得は、当然のハードルであると考えます。

私は今まで何度も、新品種の開発の質問をしてきた。千葉県が誇る、フラッグシップになれるブランド米を開発して、そのお米が品評会などでグランプリを獲

### 29年産の飼料用米作付け5千畝に拡大

得すれば、千葉のお米は日本一と胸を張れるというのが質問の意図。  
そのためには、この新品種に合う、育成のためのあらゆる手法を試みて、とにかく「特A」になるようにしてもらおうということが肝心で、ぜひ、「特A」獲得を目指して取り組んでもらうよう要望する。

に推移しているのか。

### 伊藤まさひろ・PROFILE

- 略 歴 ■
- 昭和30年 佐倉市に生まれる
- 昭和53年 日本大学法学部卒業
- 平成7年 佐倉市議会議員当選
- 平成11年 佐倉市議会議員再選
- 平成19年 千葉県議会議員当選
- 平成23年 千葉県議会議員再選
- 平成27年 千葉県議会議員3選
- 現 職 ■
- 千葉県議会 健康福祉常任委員会副委員長
- 日大習志野高校同窓会 会長
- 佐倉リトルシニア野球協会 会長

●県政や佐倉市のまちづくりに関する悩みごと、気軽にご相談下さい!!

## 伊藤まさひろ 県議事務所

〒285-0811 佐倉市表町3-6-28  
TEL.043-485-8019  
FAX.043-486-1616

# スマホで水稲生育診断

## 進むシステム開発

伊藤議員 近年の技術進歩は目を見張るものがあるが、とりわけ「人口知能」は私たちの生活、社会、経済に大きな影響を及ぼすと考えられている。そこで、この分野の県における活用についてうかがう。

まず、農業分野での活用についてだが、スマートフォン

ンやセンサーを使い水稲の生育診断が可能なシステムの開発が行われているが千葉県においてはどうか。

農林水産部長 身近なスマートフォンなどを用いて水稲の栽培管理が行えるシステムの開発は、稲作農家はもとより、新規参入者など経験の浅い農業者にとっても、大変有用なものであると考えています。

このような中、大学や民間企業では、スマートフォンにおいて、撮影した画像を用いて水稲の最適

な追肥の量を推定する技術開発について、大学等の協力を得ながら研究を進めていきます。

### 外国人搬送対応で消防本部

### 多言語音声翻訳アプリ

### 「救急ボイストラ」導入

伊藤議員 外国人の救急搬送などへの対応として消防庁が多言語音声翻訳アプリを開発したが、県内の導入状況はどうか。

伊藤議員 鹿島川・高崎川の河川改修の進捗状況と今後の見通しはどうか。

伊藤議員 浄化槽の法定検査の未受検解消のため、県としてどのような取り組みをしているのか。

# 県道佐倉印西線神門交差点改良の早期実現要望

伊藤議員 県道佐倉印西線の神門交差点の改良についてだが、現在の状況はどうか。また、今後どう取り組んでいくのか。

県土整備部長 国道51号と県道佐倉印西線が交差する神門交差点は、県道に歩道が無く、また、主要渋滞箇所位置付けられていることから、歩行者の安全と交通の円滑化に向け、右折レーンおよび歩道設置のための交差点改良を実施しております。

再質問 伊藤議員 一日も早い安全対策、渋滞緩和が図られるよう、段階的な整備を進められないのか。

伊藤議員 今後の必要とされる地権者との交渉を今まで以上に進めていただき、完成形に向けた交差点改良を早期に実現できるよう強く要望する。



県の施策に対して要望をする伊藤昌弘県議

## 鹿島川・高崎川合流点の土砂堆積の浚渫

伊藤議員 鹿島川・高崎川の河川改修の進捗状況と今後の見通しはどうか。

伊藤議員 樋之口橋の架け替え工事の進捗状況と今後の見通しはどうか。

伊藤議員 流域の県立高校への雨水貯留浸透施設の設置状況はどうか。

### 浄化槽未受検解消へ 県の指導要綱を改正

伊藤議員 浄化槽の法定検査の未受検解消のため、県としてどのような取り組みをしているのか。

### 樋之口橋架け替え 上部の工事に着手

伊藤議員 樋之口橋の架け替え工事の進捗状況と今後の見通しはどうか。

### 船橋北高校にも 雨水貯留浸透施設

伊藤議員 流域の県立高校への雨水貯留浸透施設の設置状況はどうか。